

～蒲郡市観光ビジョンを作成しました！～

# 市民の市民による市民のための 「観光交流都市」育て



商工観光課 66 1120

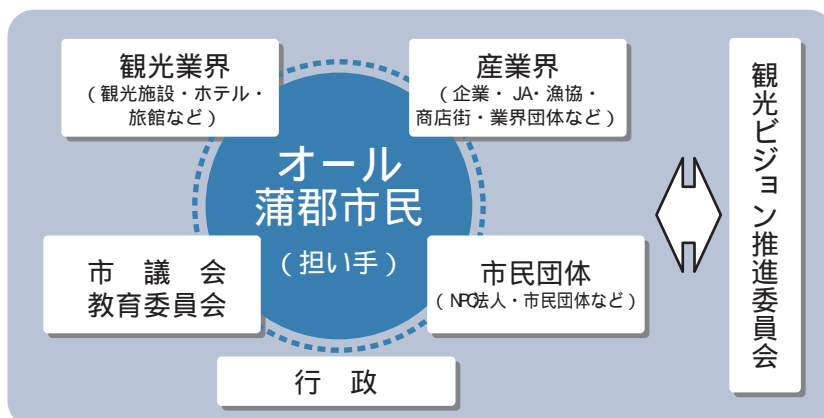
## 地域の光を観せる

皆さんは、蒲郡の観光と聞くと、何を思い浮かべますか。  
温泉・竹島・ラグーナ蒲郡…  
確かにこれらは、蒲郡を代表する大切な観光資源です。しかし、本来、「観光」とは、「地域の光を観せる」という意味なのです。

つまり、地域の地場産業や町並み、そしてお祭りや伝統芸能など、皆さんの普段の暮らし自体の魅力を見せることにこそ、本来の観光の意味があるのです。例えば、足助の三州足助屋敷、奥三河の花祭り、瀬戸の陶磁器、岡崎の八丁味噌などが良い例でしょう。また、そこに住む人たちの「おもてなしの心」も一つの光といえます。  
そこで、今回策定された「蒲郡市観光ビジョン」は、市民の皆さんが持っている地域の光をより輝かせることを目的として作成しています。

このため、蒲郡の目指すべき姿を、「観光交流都市」としました。  
これは、企業や商店、農業、漁業と観光業の交流、市民の皆さんと、市外からの来訪者がふれあいをもち観光都市を意味します。

みんなで力を合わせて、誰にも自慢できる住み良いまち「蒲郡」を作りましょう。蒲郡の観光の主役は、市民の皆さんなのです。



市民の市民による市民のための  
「観光交流都市」

蒲郡の  
総合力により実現